

校長室より 第5号

6月。新年度になり約2か月経ちましたが、充実した日々を送れたでしょうか。6月は実は一年中で一番授業日数の多い月となり、学校で活動する時間が多くなる月です。校内での安全と授業について二つのことをこの通信でお伝えします。

1. 「安全確保・安全管理月間」

6月は学校の安全確保・安全管理月間となっています。平成13年に起こった大教大池田小学校の事件を教訓とし、再発防止のために、今日8日は学校の安全確保の日と定められました。子どもたちが安心して学べる学校環境を整備、点検していくことをさらに徹底していく必要があります。子どもたちを取り巻く社会環境は刻々と変化していますが、いつの時でも求めるものは「安心・安全」であること言うまでもありません。日々の取り組みだけではなく、6月23日には避難訓練を予定しています。また、通学についても学校だけではなく警察、保護者・地域の皆さんにも協力をお願いして安全に登下校できるように対応しています。

しかし、5月17日にインターネット上に「岸和田市の公共施設に爆弾をしかけた」という書き込みがあり、市の方で「18日学校園は休業とする」という決定がなされました。そのことでどれだけの人に迷惑をかけたか、どれだけ損害をあたえたか、そして、岸和田市民や岸和田市で仕事をする皆さんの安全を脅かしたのです。このような行為は絶対に許されません。

2. 「アクティブラーニング」

葛城中学校では三年計画で班活動の導入を目指しています。本年度は三年目に当たり、班活動を授業の中に活用していくことを授業研究のテーマの一つとしています。授業中に。各班での話し合い、発表を行い学級全体で同じことを行い「自分の考えを自分の言葉で書く・話すなどで表現する」活動を通して、生徒が主体的に学習活動していく『アクティブラーニング』をすすめて学力向上を目指していきます。すべての授業でなかなかできませんが班活動の授業への活用によりどの学年も学習意欲の高まりを感じます。先生と生徒で「特色ある葛城中学校の授業」を作っていきましょう。そのために先生方もお互いの授業を見学しあうこと、研究授業を実施すること等で「わかりやすい授業」目指して、授業改善の研究を進めていきます。



各種検診を実施しています。

4月から各種の健診が実施されています。4月から5月にかけて歯科検診、身体測定、心臓検診、内科検診、腎臓検診（検尿）が行われました。6月には8日に耳鼻科検診、9日に眼科検診が行われます。年度始めの大切な検診です。全員の生徒が受診してもらいたいものです。校医の先生に対し、正しい挨拶ができていて、校医先生からもお褒めの言葉もいただきました。受診のお知らせ受け取った場合は、お子様の健康のために速やかに専門医の診断を受けてください。

平成 28 年 6 月 8 日 岸和田市立葛城中学校

校長 蒲 俊彰